



日経・CSISバーチャル・シンクタンク  
CSIS-NIKKEI VIRTUAL THINKTANK

2014年度日中関係についてのアンケート  
—アンケート集計結果—

---

## 調査概要

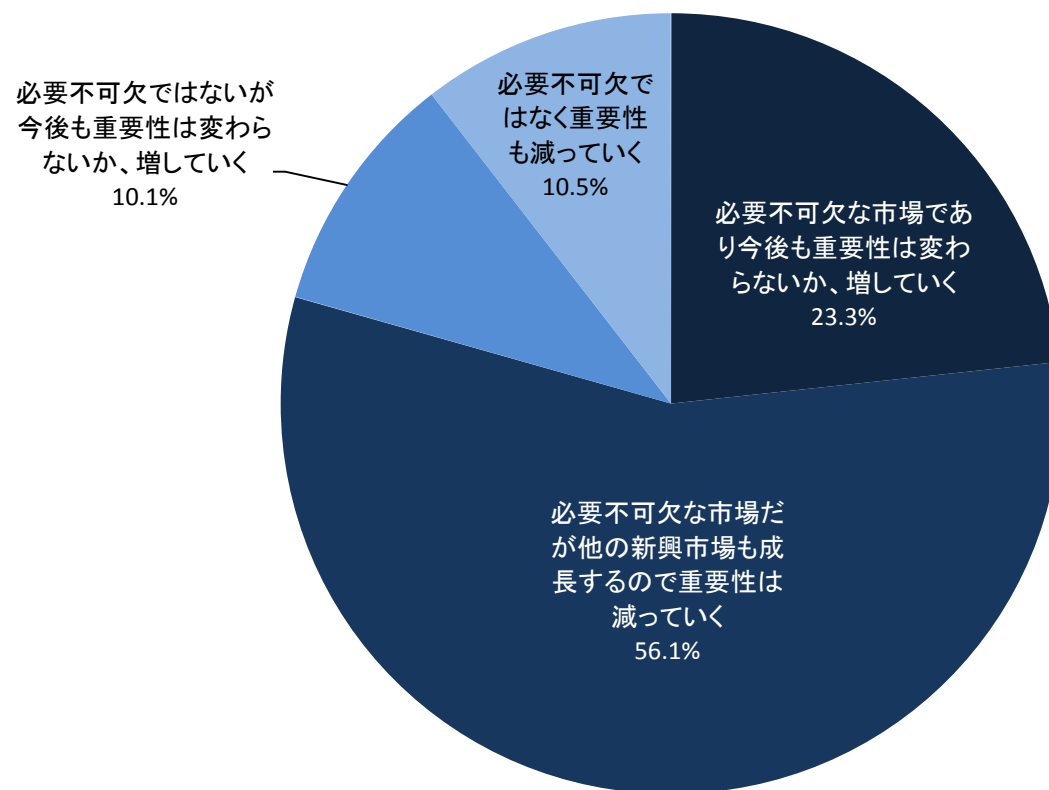
---

■調査地域	全国
■調査方法	インターネット調査
■調査対象	日本在住の20歳以上の民間企業に正規雇用されていて、かつ係長以上の役職の方
■サンプリング	日経リサーチのインターネット・パネルより抽出
■回答者数	3,352s
■調査実施期間	2014年4月9日(水)～2014年4月14日(月)
■調査実施機関	株式会社日経リサーチ

# Q1.中国市場が今後の日本経済にとって持つ意味をひとつ選んでください。(ひとつだけ)

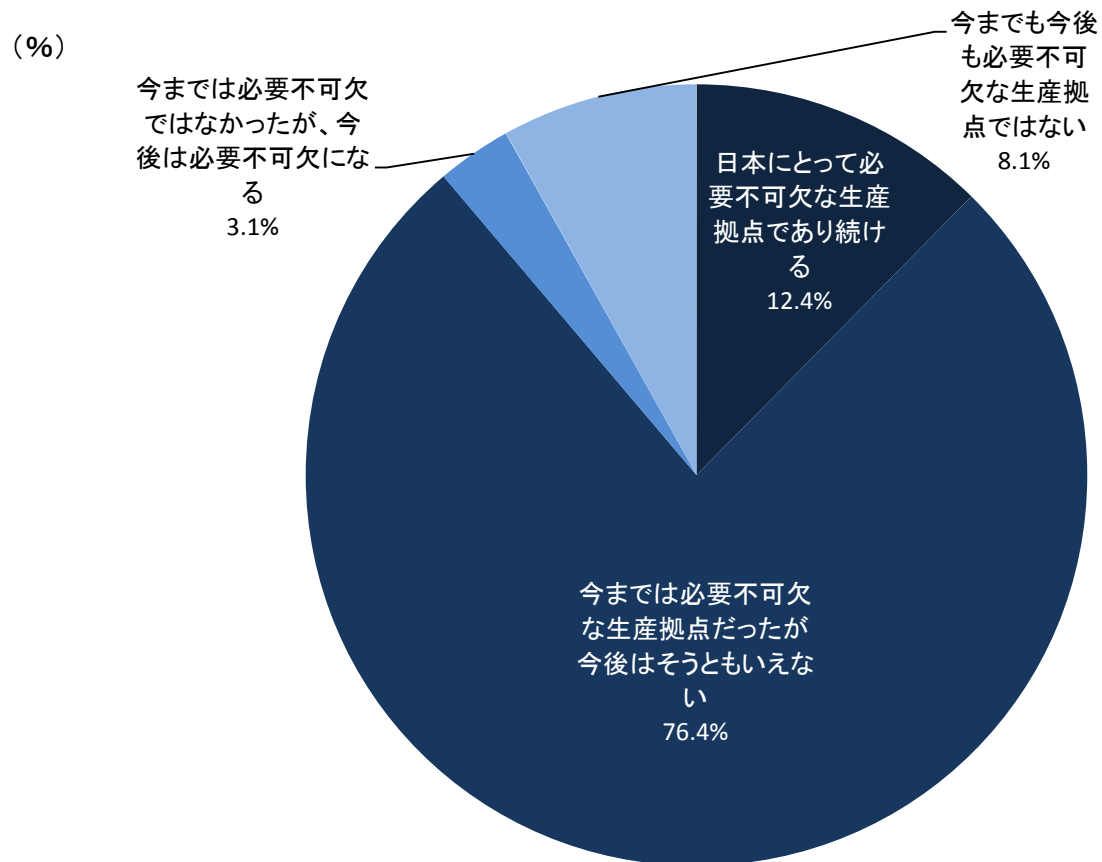
全体(回答者数:3352)

(%)



## Q2.生産拠点としての中国が今後の日本経済にとって持つ意味をひとつ選んでください。(ひとつだけ)

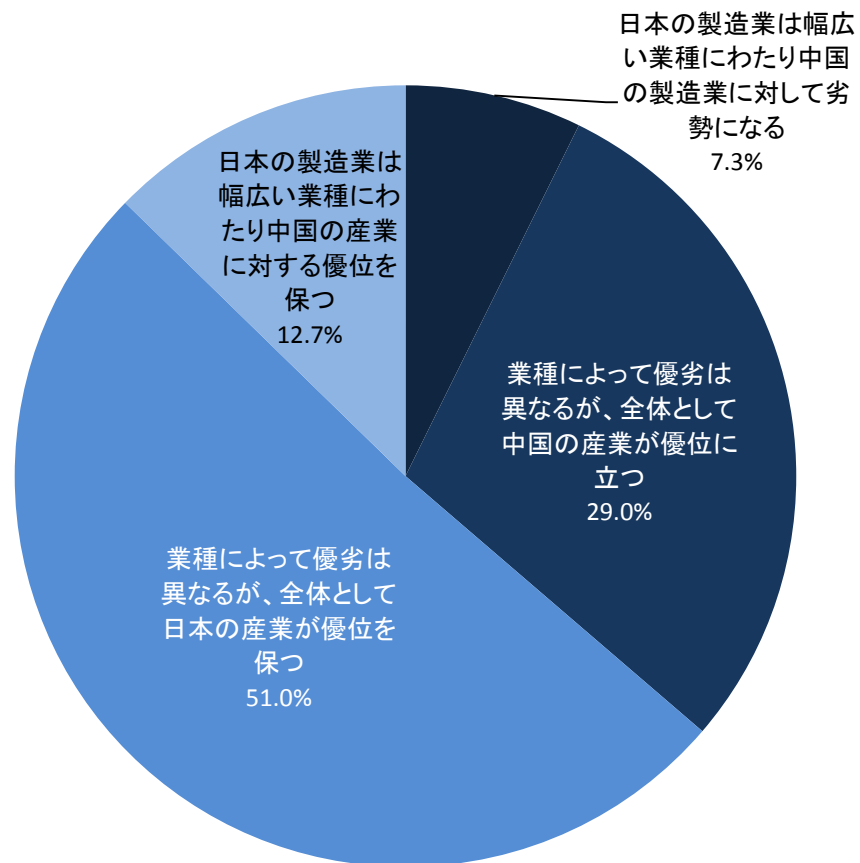
全体(回答者数:3352)



Q3.中国の産業(製造業)に対して日本の産業(製造業)は競争力を維持できると思いますか。10年後をひとつのメドとして、以下からあなたの考えに一番近いものをひとつ選んでください。(ひとつだけ)

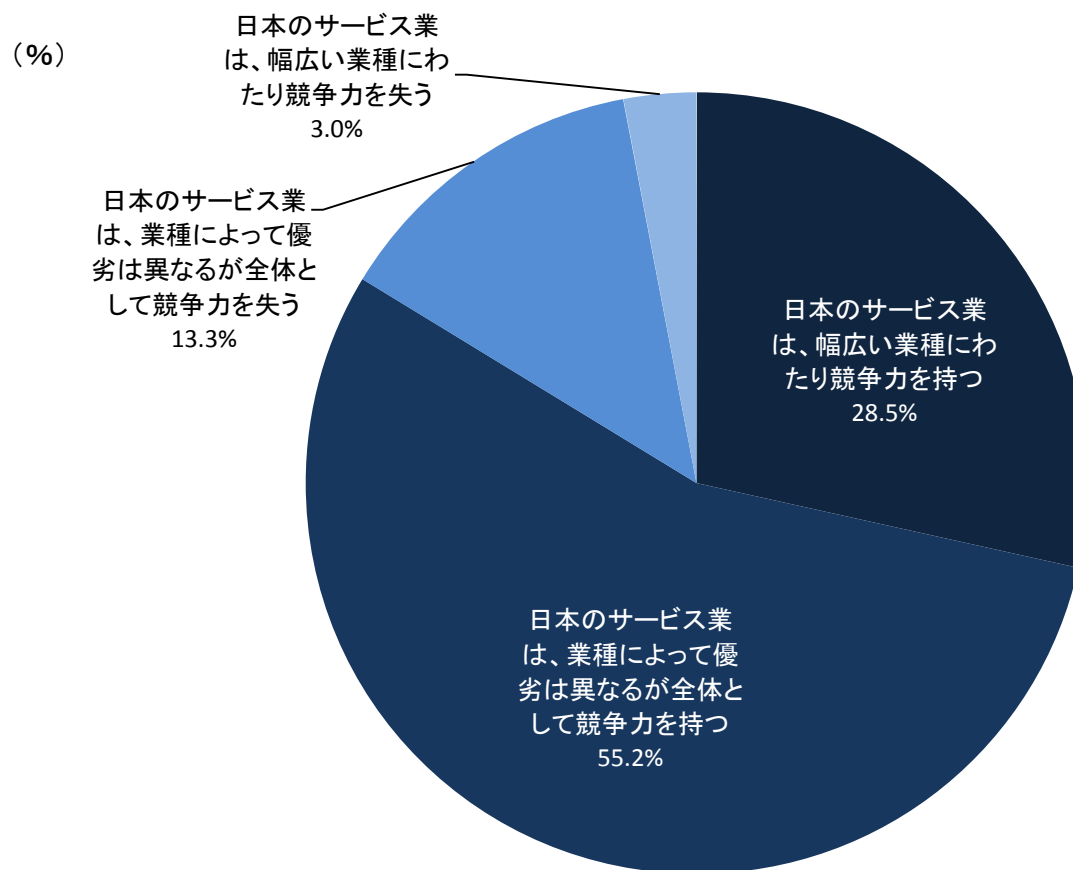
全体(回答者数:3352)

(%)



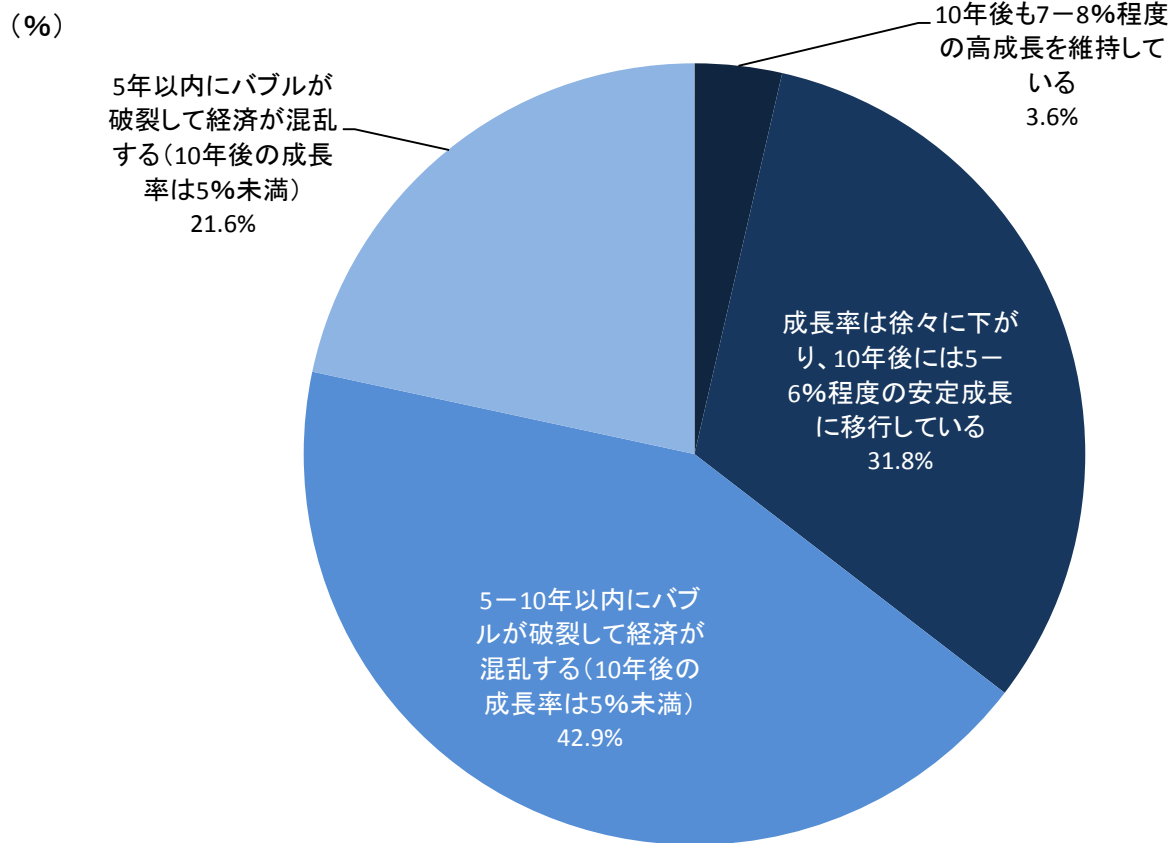
Q3\_B.日本のサービス業(金融、流通、電気通信、医療介護、物流、外食など)が持つさまざまなノウハウは、中国市場において将来的に競争力を持つと思いますか。10年後をひとつのメドとして、以下からあなたの考えに一番近いものをひとつ選んでください。(ひとつだけ)

全体(回答者数:3352)



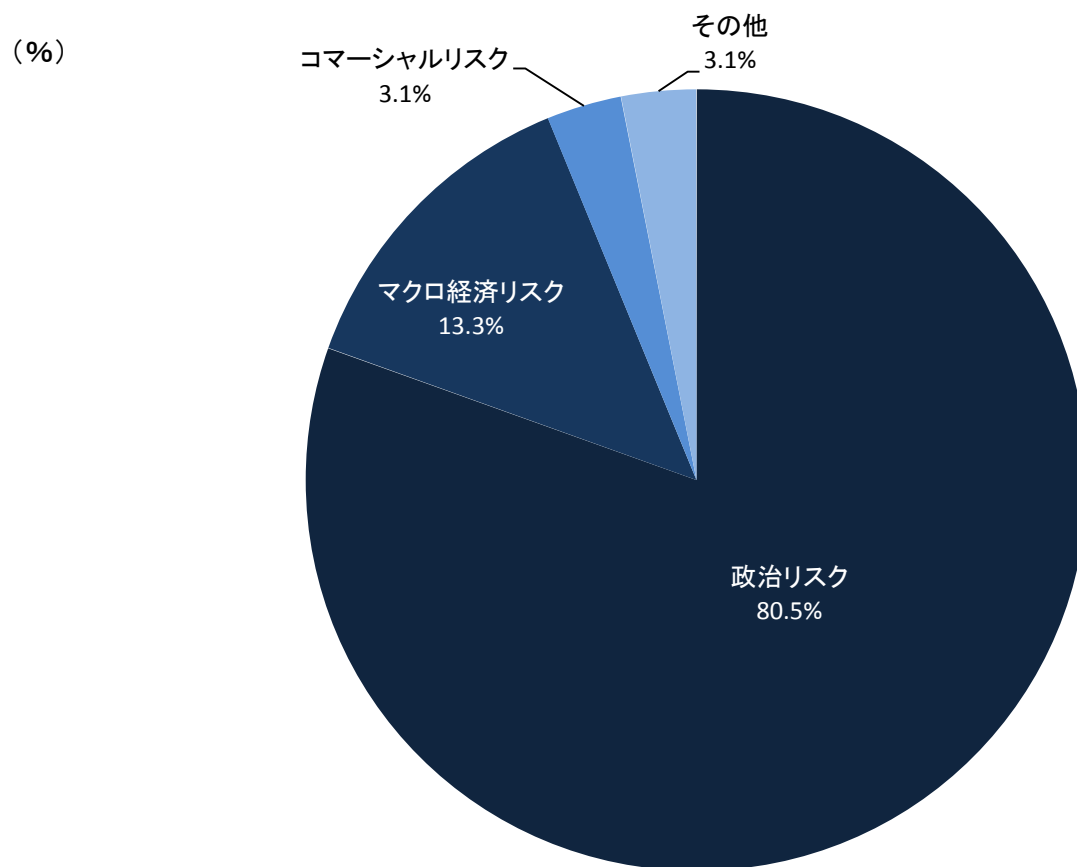
# Q4.10年後の中国経済をどう予想しますか。最も可能性が高いと考えるものをひとつ選んでください。(ひとつだけ)

全体(回答者数:3352)



Q6. 中国で事業を行なう際に最大のリスクであると考えるものをひとつ選んでください。(ひとつだけ)

全体(回答者数:3352)

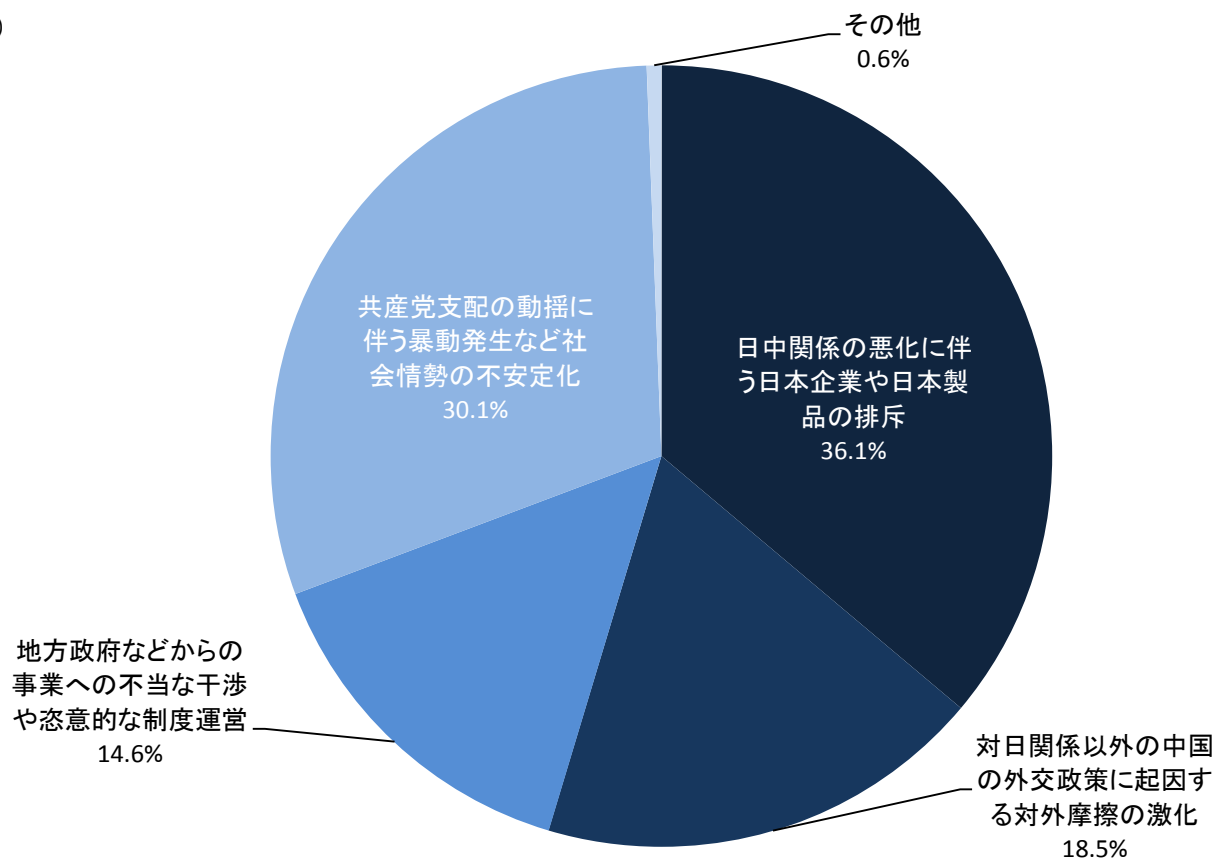




Q6SQ1.「政治リスク」を選んだ方にお聞きします。「政治リスク」のうち最も警戒するのは次のうちのどれですか。ひとつ選んでください。(ひとつだけ)

全体(回答者数: 2696)

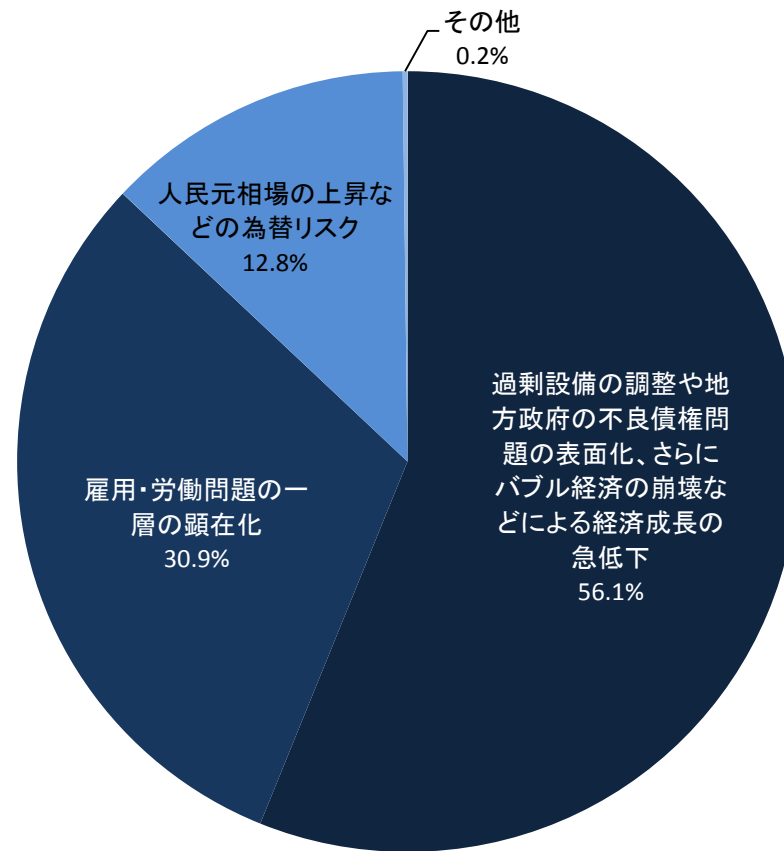
(%)



Q6SQ2.「マクロ経済リスク」を選んだ方にお聞きします。「マクロ経済リスク」のうち最も警戒するのは次のうちのどれですか。ひとつ選んでください。(ひとつだけ)

全体(回答者数:447)

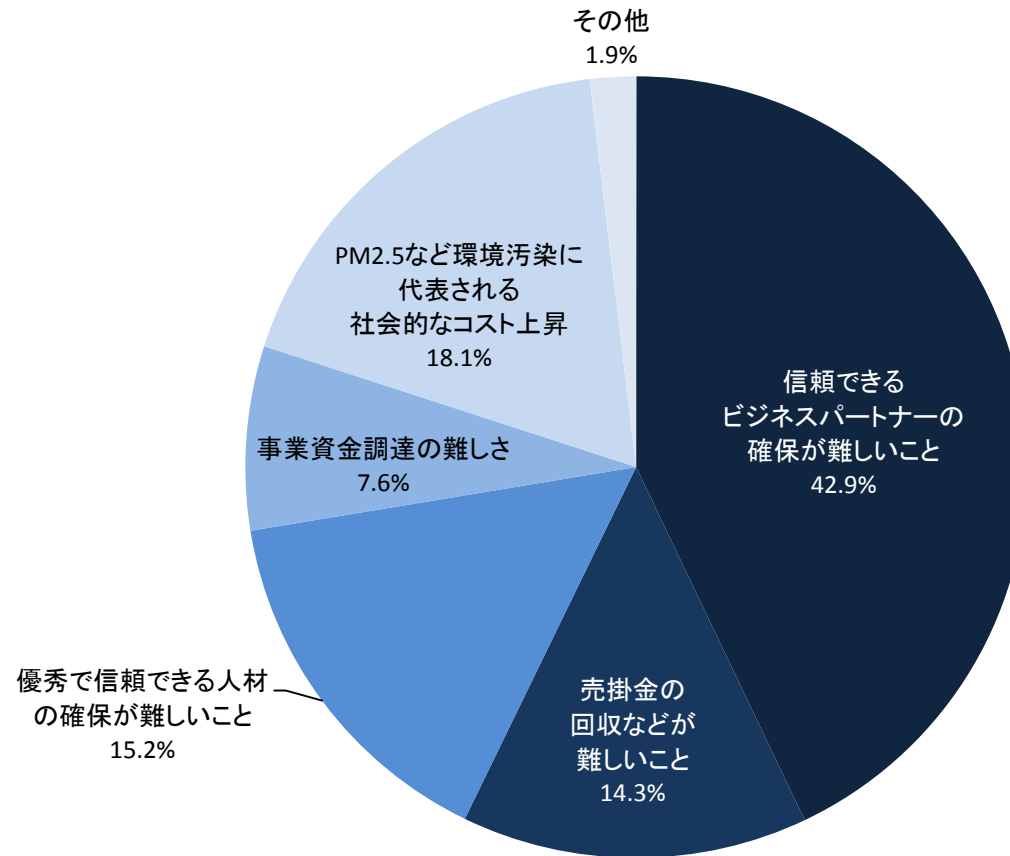
(%)



Q6SQ3.「コマーシャルリスク」を選んだ方にお聞きします。「コマーシャルリスク」のうち最も警戒するのは次のうちのどれですか。ひとつ選んでください。(ひとつだけ)

全体(回答者数:105)

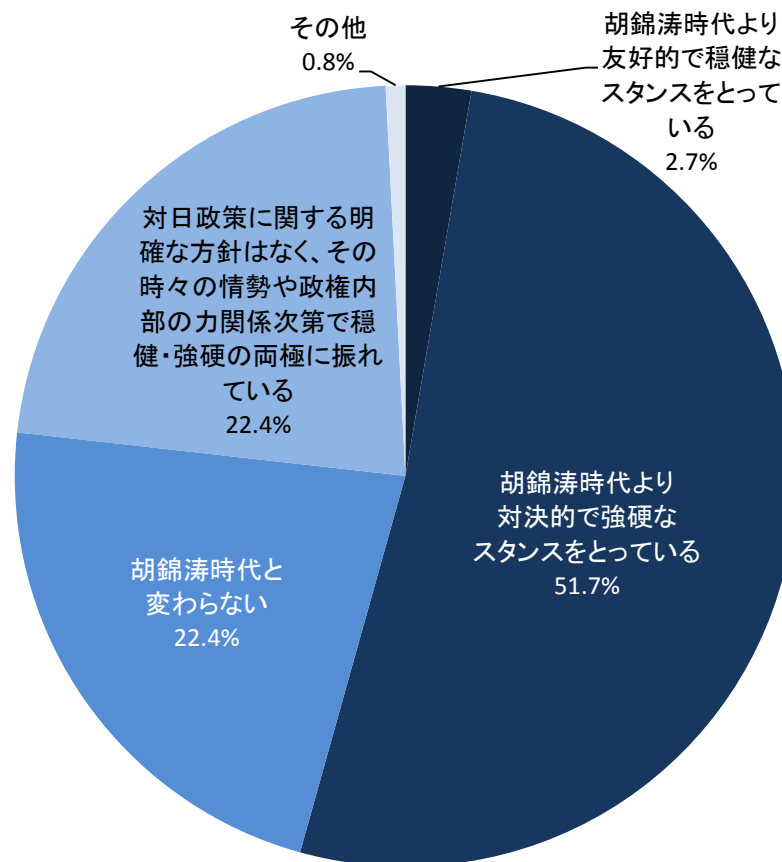
(%)



Q7. 習近平体制の対日政策をどう評価しますか。一番近いと思うものをひとつ選んでください。(ひとつだけ)

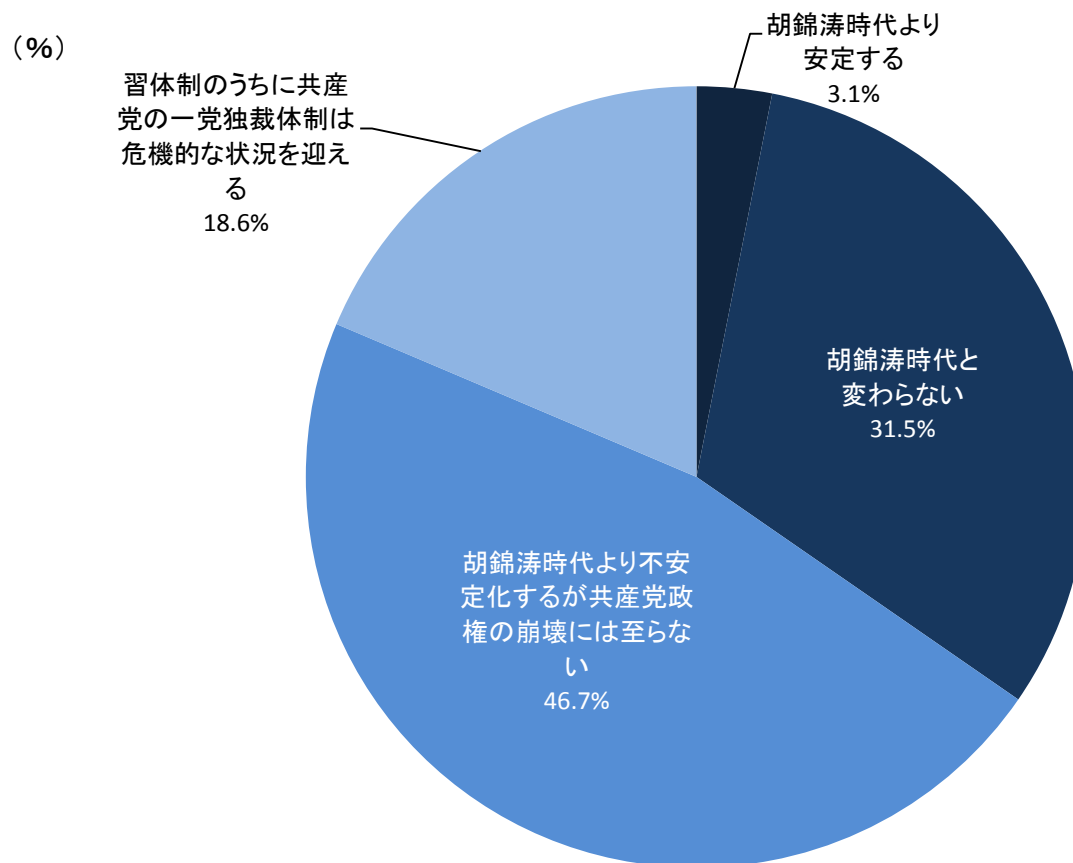
全体(回答者数: 3352)

(%)



Q8.習近平体制で共産党による一党独裁体制はどう推移すると思いますか。一番可能性が高いと思うものをひとつ選んでください。(ひとつだけ)

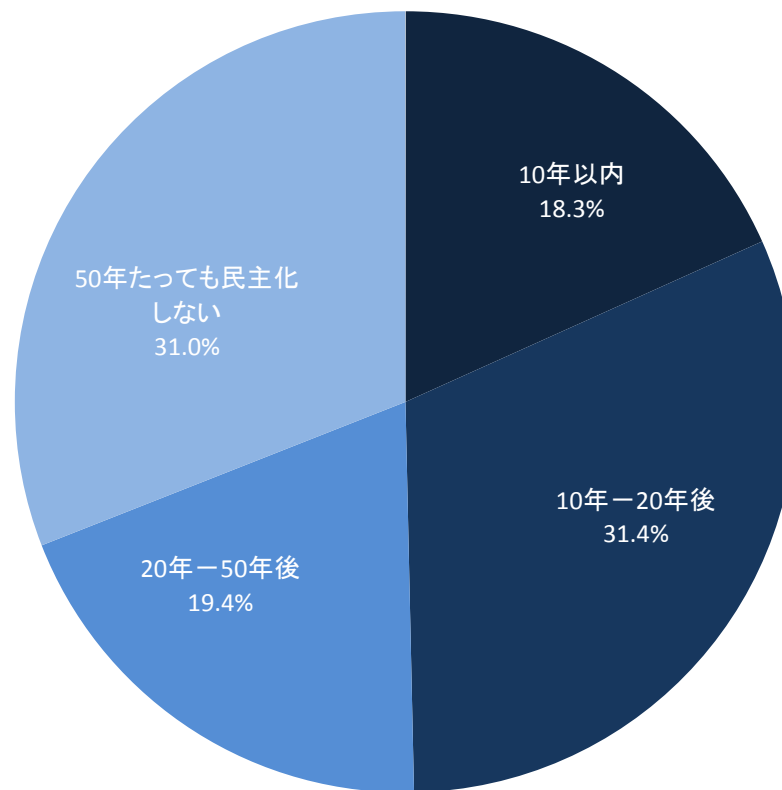
全体(回答者数:3352)



Q9.中国が民主化するとしたらいつごろになると思いますか。一番可能性が高いと思うものをひとつ選んでください。(ひとつだけ)

全体(回答者数:3352)

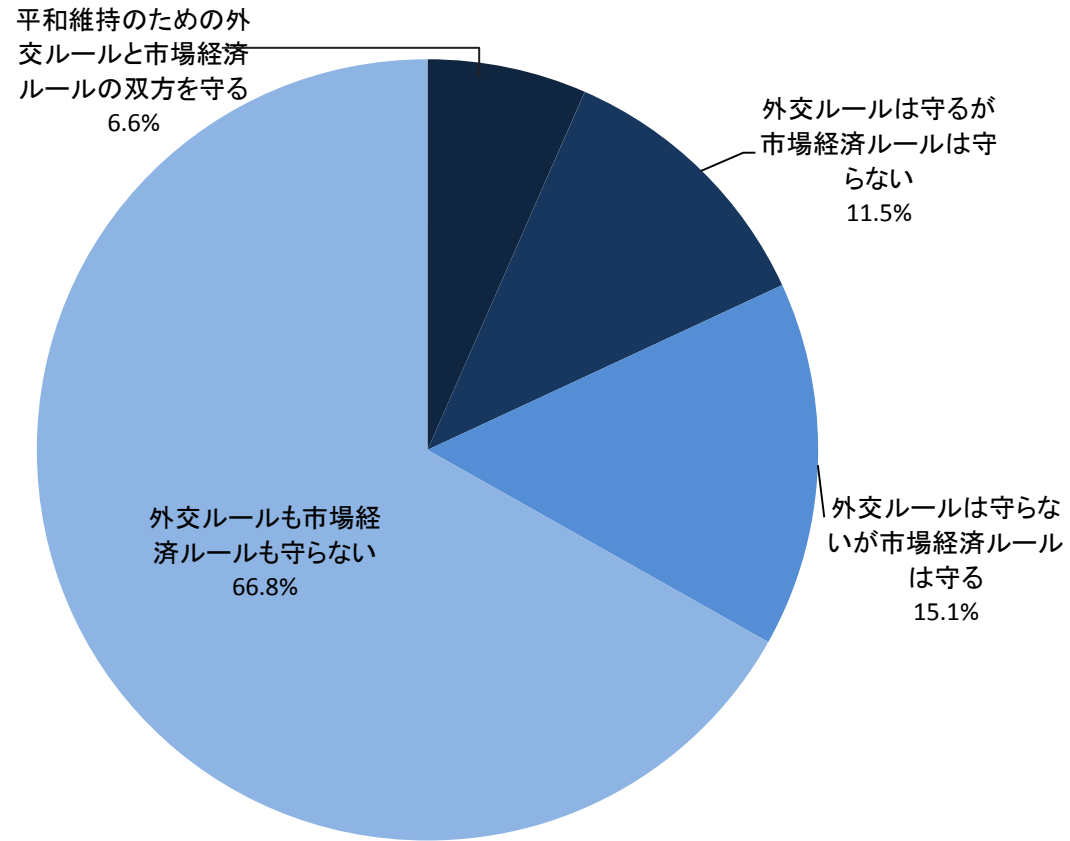
(%)



Q10.中国は今後、外交・経済の国際秩序を尊重しルールを守る国になると思いますか。一番可能性が高いと思うものをひとつ選んでください。(ひとつだけ)

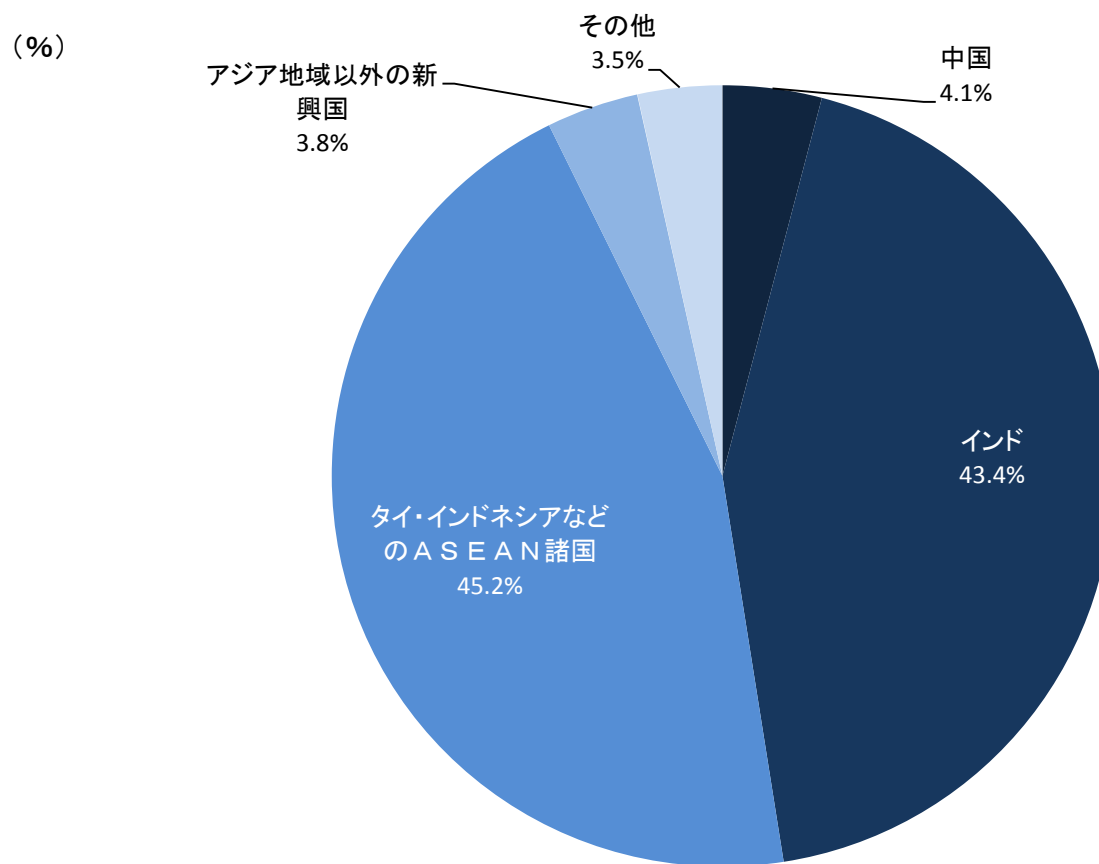
全体(回答者数:3352)

(%)



Q11.あなたの会社が新興国に今後新規に投資するとしたら最も有望な国・地域は次のうちどれですか。ひとつ選んでください。(ひとつだけ)

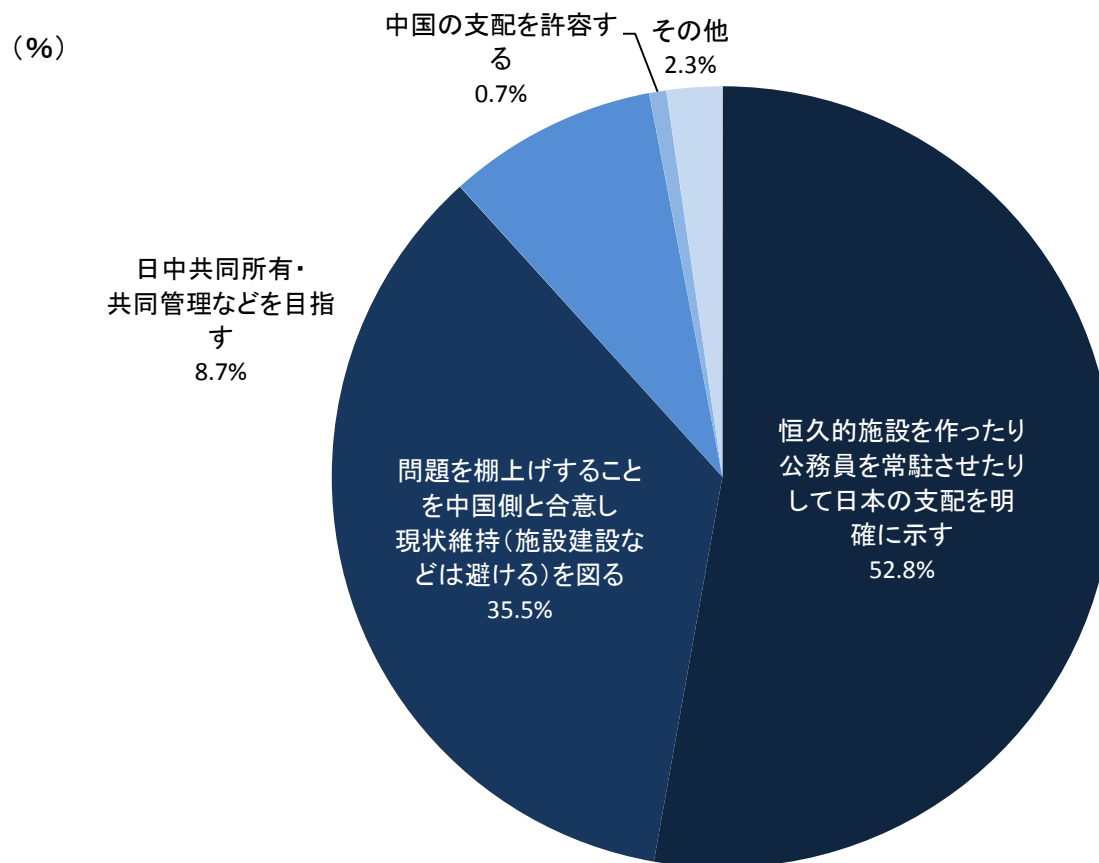
全体(回答者数: 3352)





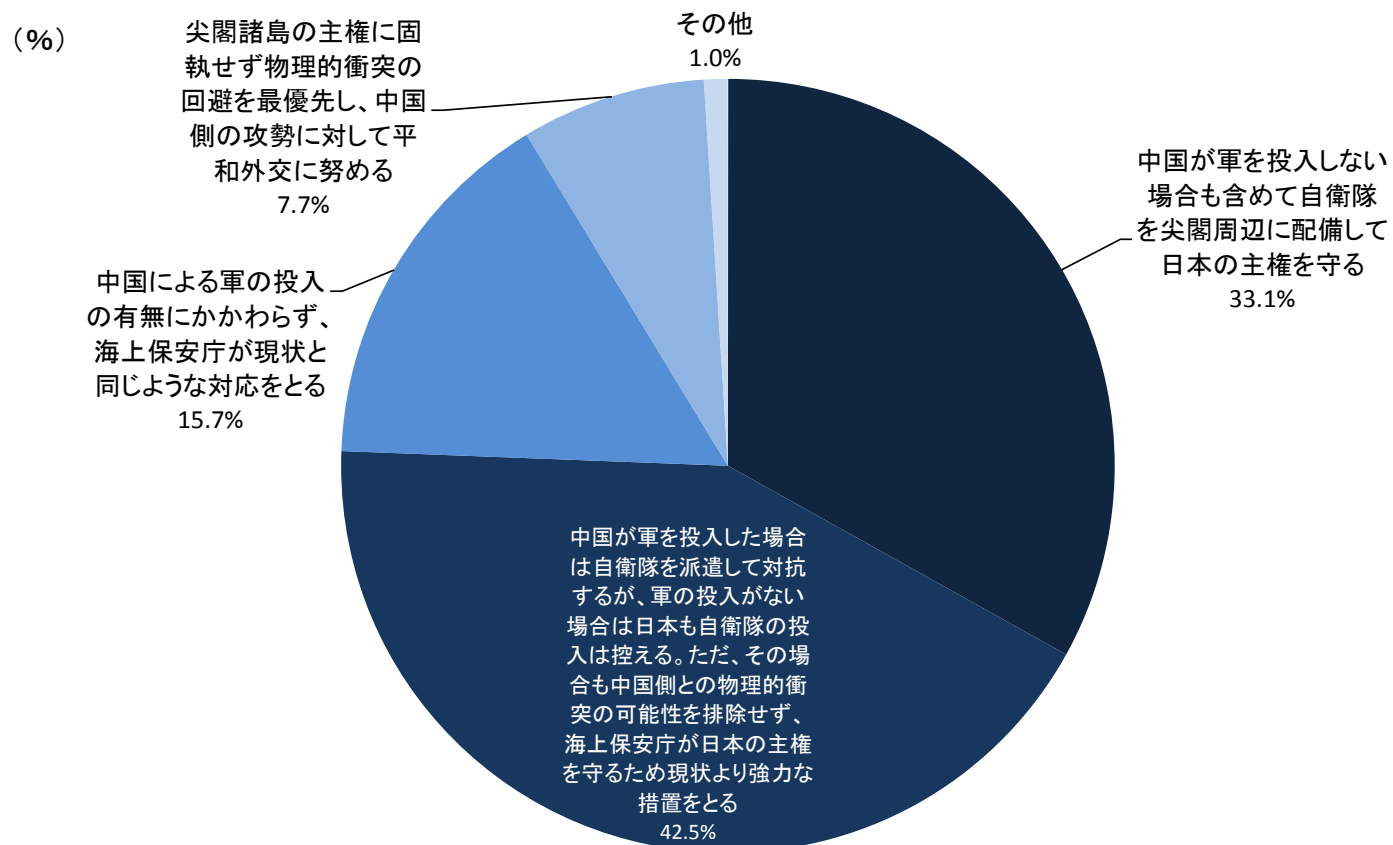
# Q12.尖閣諸島の帰属に関する政策でよいと思うものをひとつ選んでください。(ひとつだけ)

全体(回答者数: 3352)



### Q13.尖閣諸島問題での中国の攻勢に対して日本政府がとるべきだと思う対応をひとつ選んでください。(ひとつだけ)

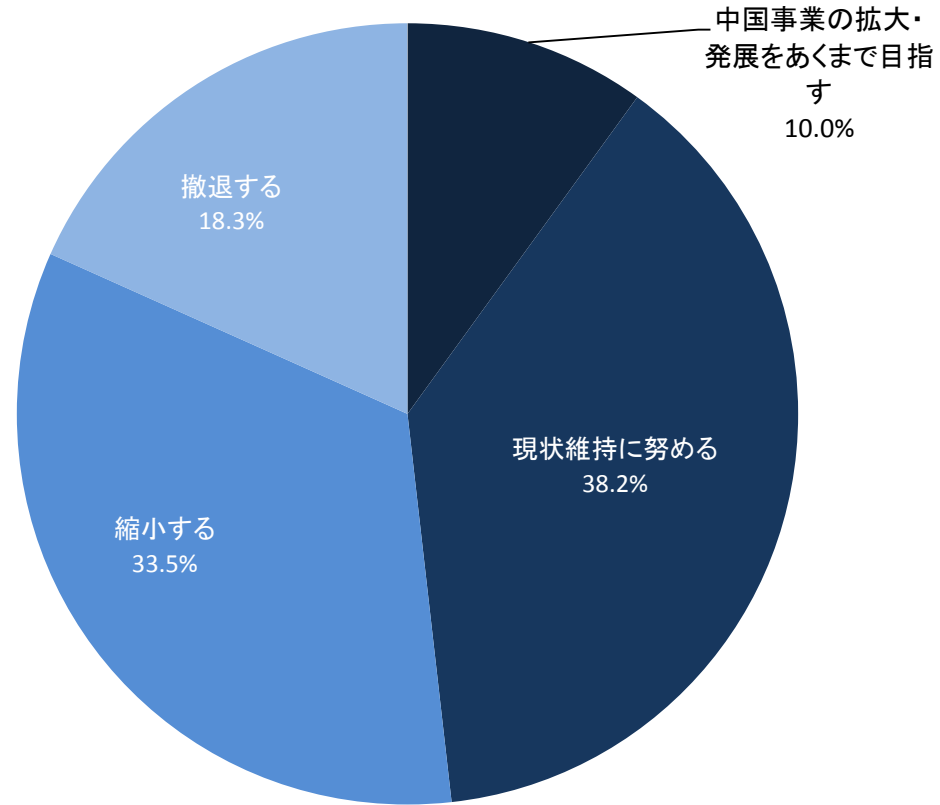
全体(回答者数:3352)



Q14.尖閣諸島問題をめぐる日中関係の悪化が長引く場合、日本企業は対中ビジネスをどう進めるのがいいと思いますか。ひとつ選んでください。(ひとつだけ)

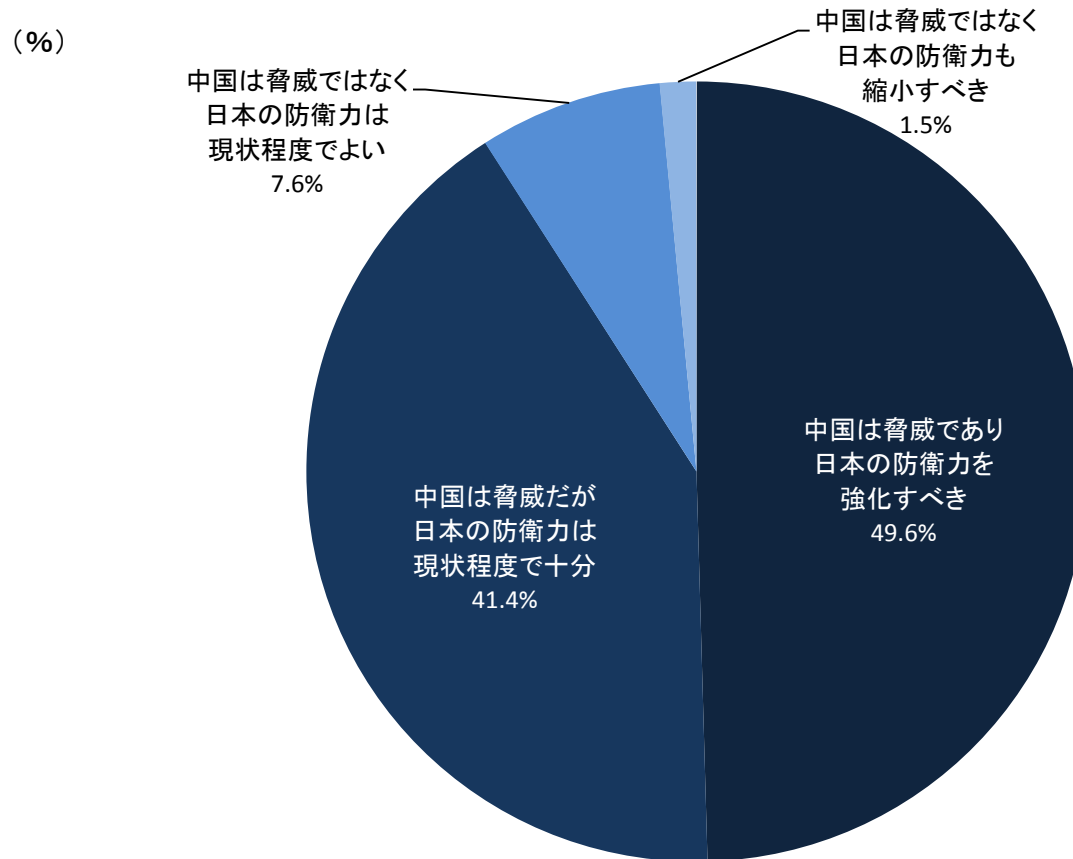
全体(回答者数:3352)

(%)



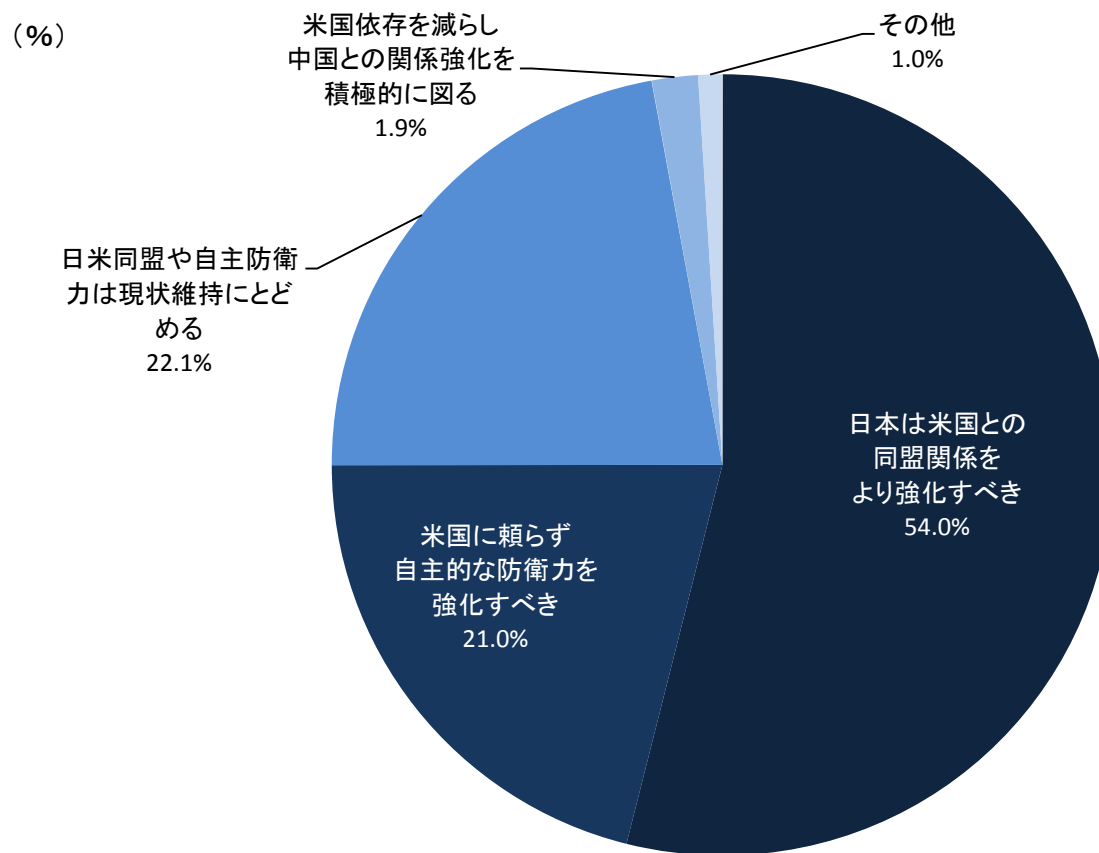
Q16.中国の脅威と日本の防衛力のありかたについてどう考えていますか。ひとつ選んでください。(ひとつだけ)

全体(回答者数:3352)



Q17.日本の対中政策を考えた場合、米国との同盟関係をどうしたらよいと思いますか。ひとつ選んでください。(ひとつだけ)

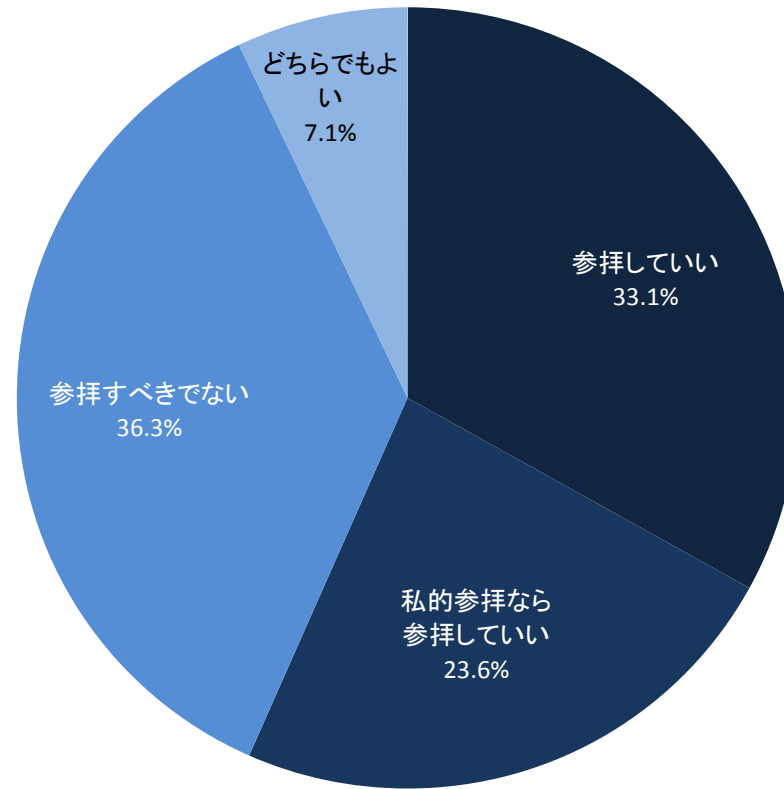
全体(回答者数: 3352)



Q18.安倍首相が昨年12月26日に靖国神社を参拝しましたが、閣僚(首相を含む)の靖国参拝についてのあなたの考えをひとつ選んでください。(ひとつだけ)

全体(回答者数:3352)

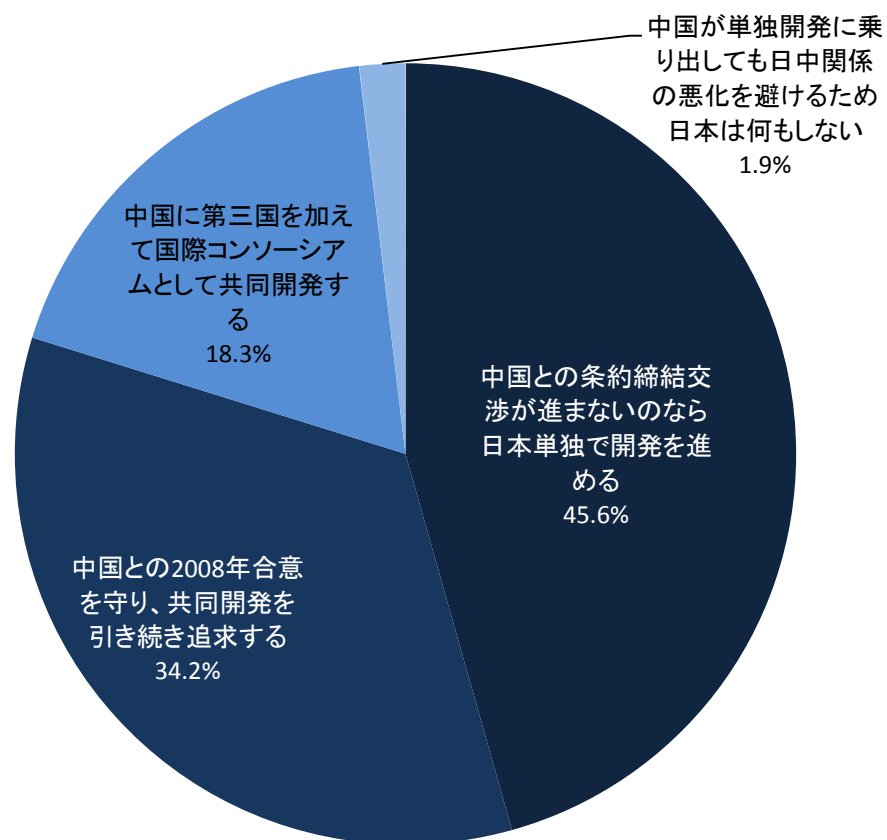
(%)



Q20.日本と中国の間では2008年に東シナ海にあるガス田の共同開発などをめざす政府間の合意が成立していますが、条約締結までには至っていません。この東シナ海ガス田の開発について、あなたはどのように考えていますか。ひとつ選んでください。(ひとつだけ)

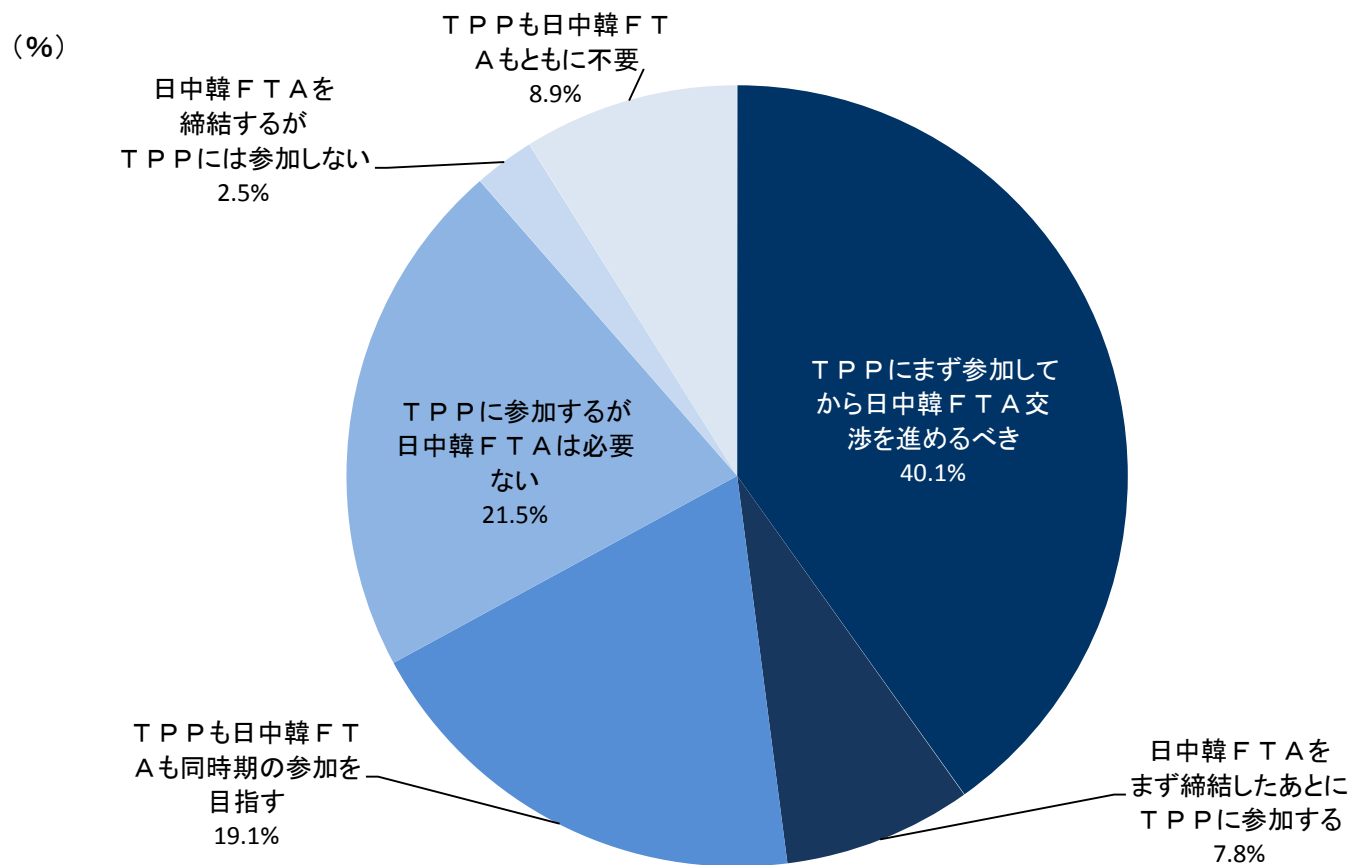
全体(回答者数:3352)

(%)



Q22.外国との自由貿易をめざす経済連携交渉についてどう考えていますか。日本のとるべきだと思う政策をひとつ選んでください。(ひとつだけ)

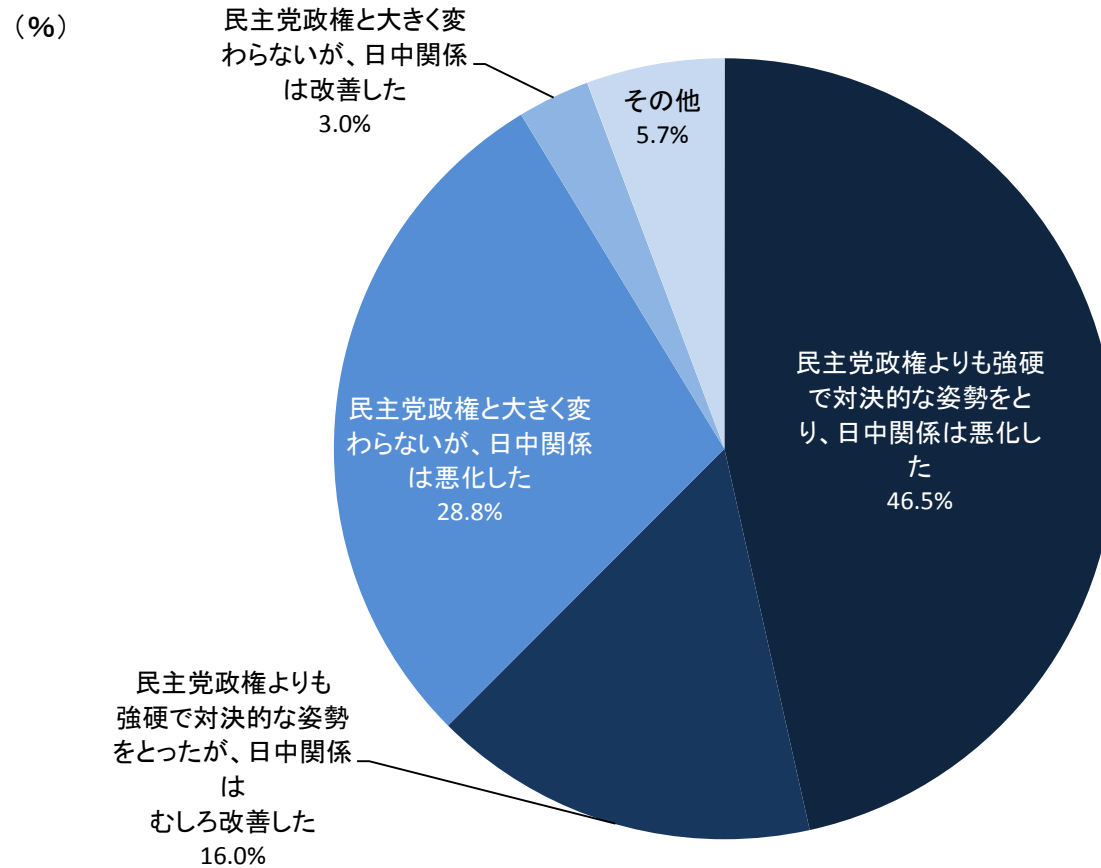
全体(回答者数:3352)





Q23.2012年12月26日に発足した安倍政権のもとで中国に対する外交政策および日中関係は怎么样了と申いますか。最も適当と思ふものをひとつ選んでください。(ひとつだけ)

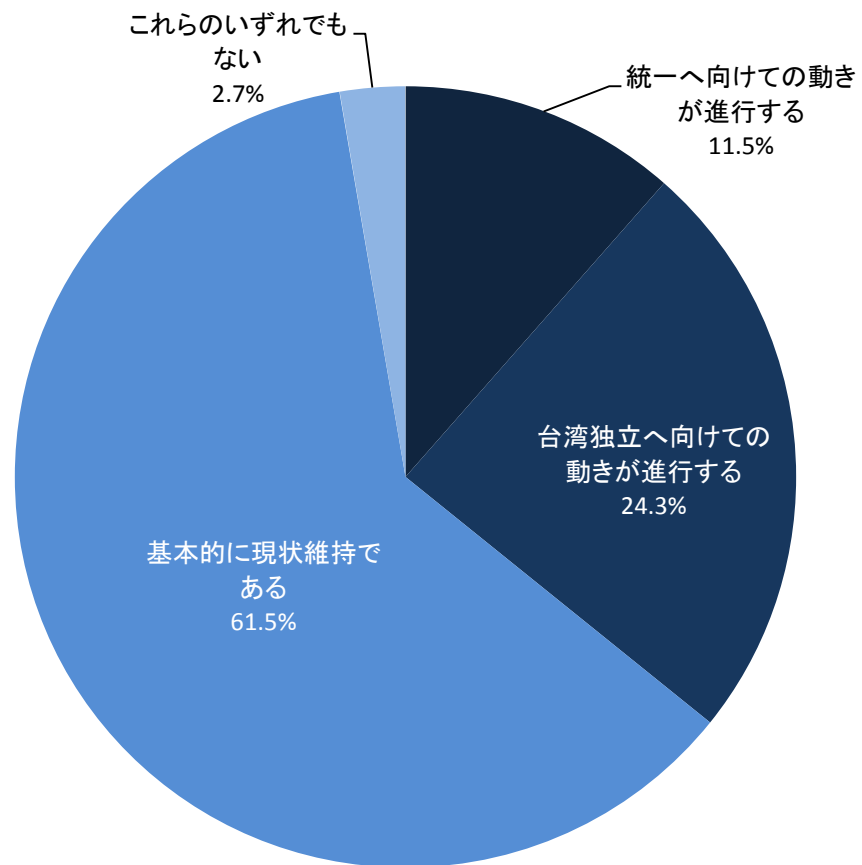
全体(回答者数: 3352)



Q25.中国と台湾の関係について今後どのようにになると考えられますか。ひとつ選んでください。(ひとつだけ)

全体(回答者数:3352)

(%)



Q26.日本にとって中台関係がどのようになることが望ましいと考えられますか。ひとつ選んでください。(ひとつだけ)

全体(回答者数:3352)

(%)

